



2024年12月期

第3四半期

決算説明資料

株式会社ビジョン

STOCK CODE : 9416

2024年11月13日

- 01** 業績ハイライト
2024年12月期 第3四半期 実績
- 02** 成長に向けた取り組みの内容
- 03** 株主還元
- 04** サステナビリティ ～ESG + SDGs～

01

業績ハイライト

2024年12月期

第3四半期 実績

2024年12月期 第3四半期 ハイライト

売上高

過去最高 **26,111**百万円

2023 3Q 前年同期比	支援業務等あり	23,953百万円	9.0%増
	支援業務等なし	22,129 百万円	18.0%増

営業利益

過去最高 **4,317**百万円

2023 3Q 前年同期比	支援業務等あり	3,717百万円	16.1%増
	支援業務等なし	3,168 百万円	36.3%増

グローバルWiFi事業

売上高

過去最高 **14,542**百万円

2023 3Q 前年同期比	支援業務等あり	13,933百万円	4.4%増
	支援業務等なし	12,108 百万円	20.1%増

セグメント利益

過去最高 **4,439**百万円

2023 3Q 前年同期比	支援業務等あり	4,056百万円	9.4%増
	支援業務等なし	3,507 百万円	26.6%増

情報通信サービス事業

売上高

過去最高 **10,752**百万円

2023 3Q 前年同期比	支援業務等あり	9,278百万円	15.9%増
	支援業務等なし	9,278 百万円	15.9%増

セグメント利益

過去最高 **1,280**百万円

2023 3Q 前年同期比	支援業務等あり	929百万円	37.8%増
	支援業務等なし	929 百万円	37.8%増

グランピング・ツーリズム事業

売上高

過去最高 **810**百万円

2023 3Q 前年同期比	支援業務等あり	689百万円	17.4%増
	支援業務等なし	689 百万円	17.4%増

セグメント利益

過去最高 **88**百万円

2023 3Q 前年同期比	支援業務等あり	76百万円	16.4%増
	支援業務等なし	76 百万円	16.4%増

※前期においては、厚生労働省より委託を受け、東京空港検疫所支所等において新型コロナ対策の支援業務（以下「空港検疫受託」）を行いました。
また、医療機関と連携し、PCR検査サービスの提供（以下「PCR検査」）も行いました。

2024年12月期 第3四半期 ハイライト

連結

- ◆ 各事業の順調な成長により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも**過去最高**を達成。
- ◆ 売上高26,111百万円**9.0%増 (18.0%増)**、営業利益4,317百万円**16.1%増 (36.3%増)**を計上。
※括弧内の増減率は前年同期の支援業務等（空港検疫受託とPCR検査）の売上高および営業利益を除き算出。

グローバルWiFi事業

- ◆ 法人需要が堅調に推移していることに加え、データ容量「無制限プラン（4G・5G）」の需要が高い水準で推移。
- ◆ インバウンド：「NINJA WiFi®」と、空港カウンターで展開している自動販売機でのSIMカードの販売も順調に推移。
- ◆ 「World eSIM」の販売にも注力。

情報通信サービス事業

- ◆ 中途採用を積極的に進めながら、営業力強化。OA機器と移動体通信機器の販売や電気の取次（エコソリューション事業）が好調に推移。
- ◆ 自社ストックサービスの拡販を展開。

グランピング・ツーリズム事業

- ◆ 「VISION GLAMPING Resort & Spa 山中湖」（山梨県山中湖村）、「VISION GLAMPING Resort & Spa こしかの温泉」（鹿児島県霧島市）ともに、稼働率が向上。
- ◆ 外国人の宿泊者が増加。

株主優待制度の一部変更について

2024年12月末時点の株主名簿に記載または記録された株主様より、下記の新制度を適用いたします。

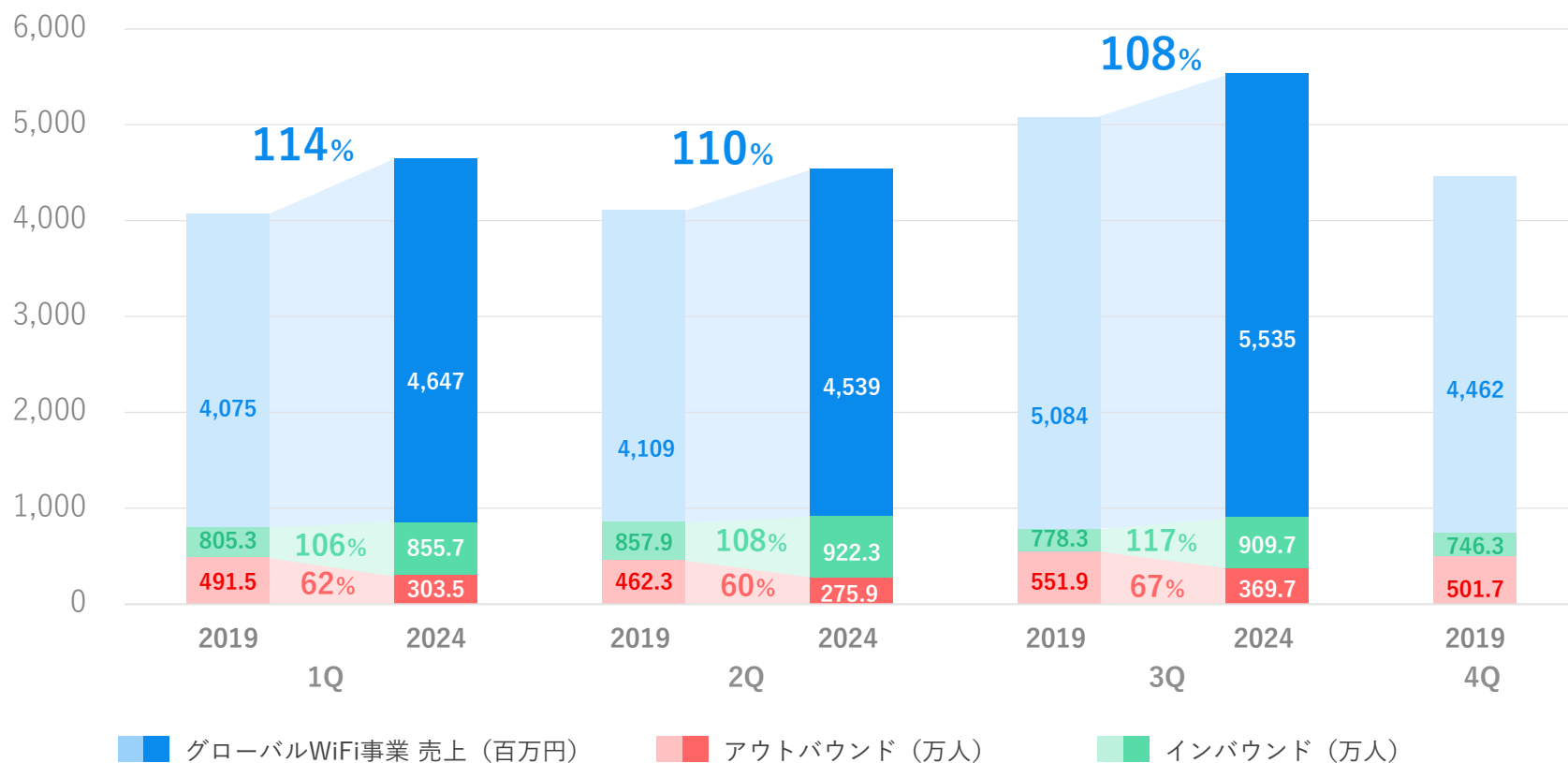
300株以上の保有者には、従来の優待券枚数に加えて、QUOカード15,000円分を贈呈。

上記の拡充により「KO SHI KA | こしか」の3点セットにつきましては、原価の高騰と製造が追いつかない状況を受け、優待券（3,000円）2枚でのお引き換えを廃止いたします。

グローバルWiFi事業

アウトバウンドの回復は鈍いものの、法人需要が堅調に推移したことに加え、無制限プランの選択率が高水準で推移していることから、各四半期で2019年を超える成長率を達成。

グローバルWiFi事業成長率、アウトバウンド・インバウンド回復率

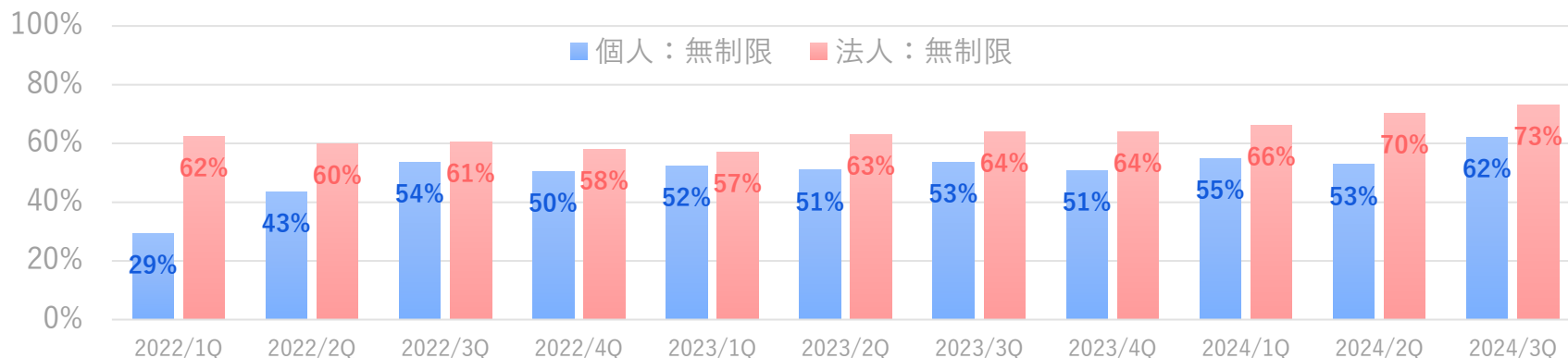


日本政府観光局 (JNTO) 資料より、当社作成

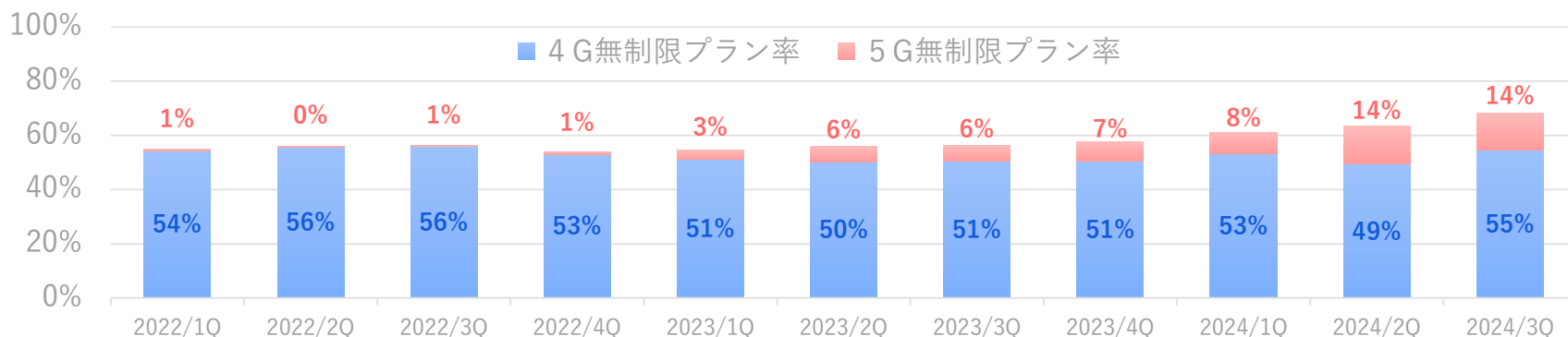
グローバルWiFi事業 無制限プラン利用率

- ◆ 「無制限プラン」の提供エリアを2024年7月に91の国と地域から94の国と地域へ、9月に95の国と地域へ拡大。さらに、11月には116の国と地域へ拡大。
- ◆ 5Gを提供するエリアは、2023年7月に10の国と地域から12の国と地域へ、9月には42の国と地域へ拡大。

無制限プランの利用率（法人・個人）



無制限プラン利用率（5G・4G）



グローバルWiFi事業 – 「グローバルWiFi®」と「World eSIM」の比較–



安心・便利・快適にいつものスマホが使える！



業界最多クラスの空港カウンターで受け取り・返却が可能！



5Gや無制限など豊富なプランで、ご利用シーンにぴったりのプランが見つかります。



受け取り・返却不要！いつでもどこでも購入可能！



200以上の国と地域でご利用いただけます



180以上の国と地域でご利用いただけます

おすすめのシーン

複数人でのご利用や複数デバイスの接続に便利
5Gプランを選択することで、5G非対応のスマホでも5G通信の速度でご利用が可能

一人旅や1台のみでの接続に最適

特徴

- ・無制限プランを116の国と地域で提供
- ・スマホ以外にもPC、ゲーム機などの接続が可能
- ・通信トラブルの際に、復旧までの時間が短い
- ・各国で複数の通信会社の電波網を利用可能
- ・ビジネスシーンや家族旅行のご利用が多い
- ・複数人での等分利用により、お得にご利用
- ・キャリアアグリケーションによる安定した通信が可能

- ・申込み～ご利用開始までが簡単
- ・eSIM対応スマホが必須
- ・テザリングにより、スマホ以外のデバイスの通信も可能
- ・若年層のご利用が拡大している
- ・利用状況に応じて、追加容量の購入が発生
- ・5G非対応スマホの場合、4G通信となる

対象エリア

クラウド型Wi-Fiの採用により、各国で複数の通信会社の電波が使用できるため、利用可能エリアは広い

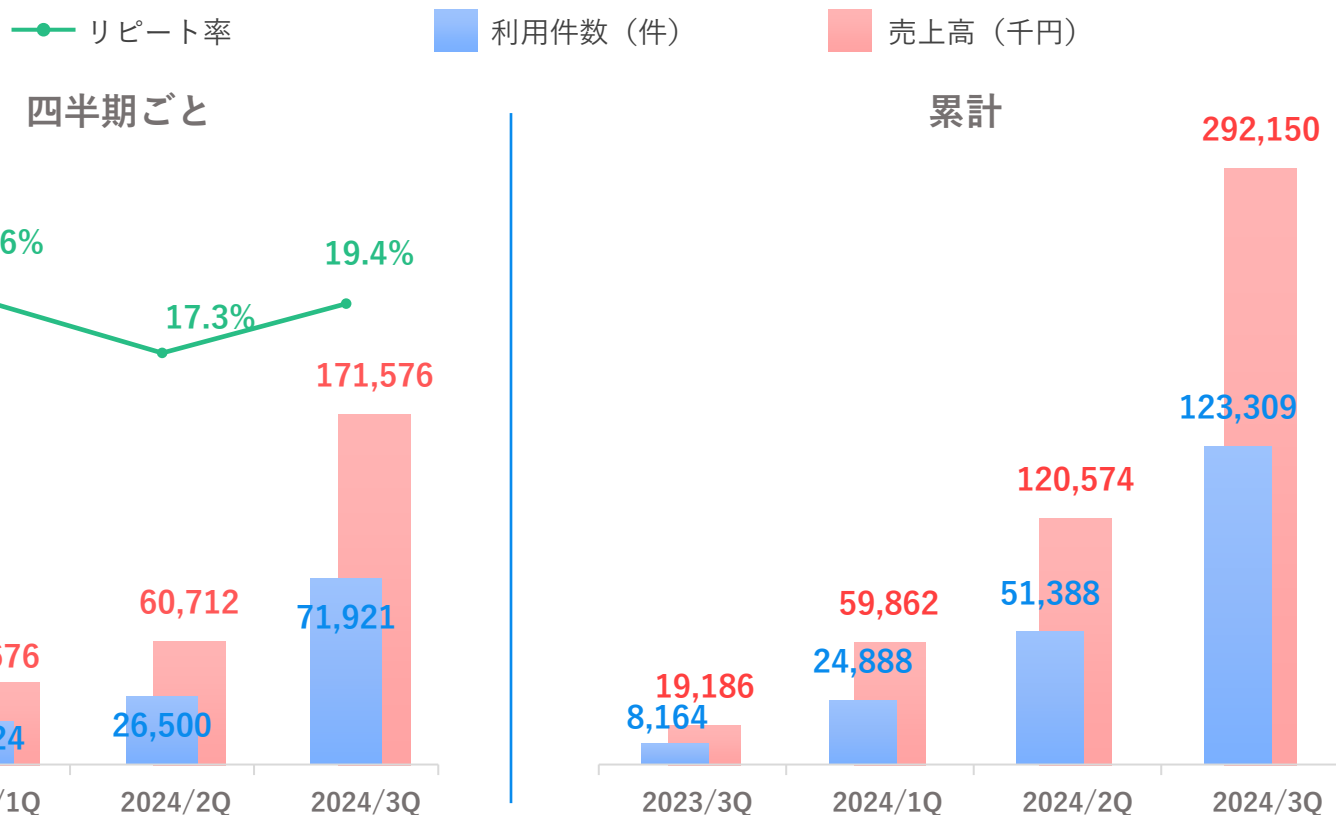
各国で1つの通信会社との契約となるため、「グローバルWiFi®」との比較では利用可能エリアは狭まる

※キャリアアグリケーション：複数の周波数帯を同時に使用することで、通信速度の向上や、安定した高速通信を実現する技術です

グローバルWiFi事業 World eSIM

- ◆ 2023年11月より、World eSIMの販売を強化。
- ◆ グローバルWiFi事業における当期売上高構成比は1.8%となり、件数およびリピート率も順調に推移。

World eSIMの売上高・利用件数・リピート率



連結損益計算書

- ◆ 各事業の順調な成長により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも過去最高を達成。
- ◆ 売上高26,111百万円9.0%増（18.0%増）、営業利益4,317百万円16.1%増（36.3%増）を計上。
※括弧内の増減率は前年同期の支援業務等（空港検疫受託とPCR検査）の売上高および営業利益を除き算出。

	2023年3Q		2024年3Q		YoY増減率		通期業績予想 2024年6月発表	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率	予想	進捗率
売上高	23,953 22,129	100.0% -	26,111	100.0%	2,157 3,982	9.0% 18.0%	36,145	72.2%
売上原価	10,610	-	10,929	41.9%	319	3.0%	15,488	70.6%
売上総利益	13,343	55.7%	15,181	58.1%	1,838	13.8%	20,656	73.5%
販売管理費	9,626	40.2%	10,864	41.6%	1,237	12.9%	14,949	72.7%
営業利益	3,717 3,168	15.5% -	4,317	16.5%	600 1,149	16.1% 36.3%	5,707	75.6%
経常利益	3,764 3,215	15.7%	4,373	16.7%	609 1,158	16.2% 36.0%	5,738	76.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,514 2,139	10.5%	2,869	11.0%	354 729	14.1% 34.1%	3,797	75.6%

青数字は前期の支援業務等の実施額を差し引いた比較となっております。

セグメント別売上高および利益

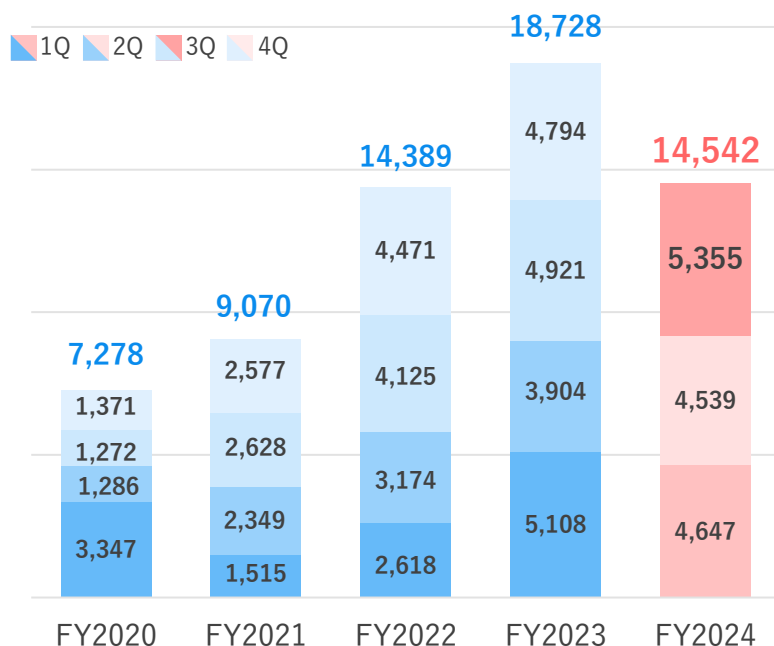
売上高 (百万円)	2023年3Q		2024年3Q		YoY増減率		通期業績予想 2024年6月発表	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率	予想	進捗率
グローバルWiFi事業	13,933 12,108	58.2% -	14,542	55.7%	608 2,433	4.4% 20.1%	20,391	71.3%
情報通信サービス事業	9,278	38.7%	10,752	41.2%	1,474	15.9%	14,418	74.6%
グランピング・ ツーリズム事業	689	2.9%	810	3.1%	120	17.4%	1,223	66.2%
報告セグメント計	23,901	99.8%	26,104	100.0%	2,203	9.2%	36,033	72.4%
その他	80	0.3%	29	0.1%	△51	△63.9%	112	26.0%
調整額	△28	△0.1%	△22	△0.1%	6	-	0	-
セグメント利益 (百万円)	2023年3Q		2024年3Q		YoY増減率		通期業績予想 2024年6月発表	
	実績	利益率	実績	利益率	増減額	増減率	予想	進捗率
グローバルWiFi事業	4,056 3,507	29.1% -	4,439	30.5%	382 931	9.4% 26.6%	5,890	75.4%
情報通信サービス事業	929	10.0%	1,280	11.9%	351	37.8%	1,658	77.2%
グランピング・ ツーリズム事業	76	11.0%	88	10.9%	12	16.4%	161	54.9%
報告セグメント計	5,061	21.2%	5,808	22.2%	746	14.7%	7,710	75.3%
その他	△113	-	△144	-	△31	-	△147	-
調整額	△1,231	-	△1,345	-	△114	-	△1,855	-

青数字は前期の支援業務等の実施額を差し引いた比較となっております。

グローバルWiFi事業 業績推移

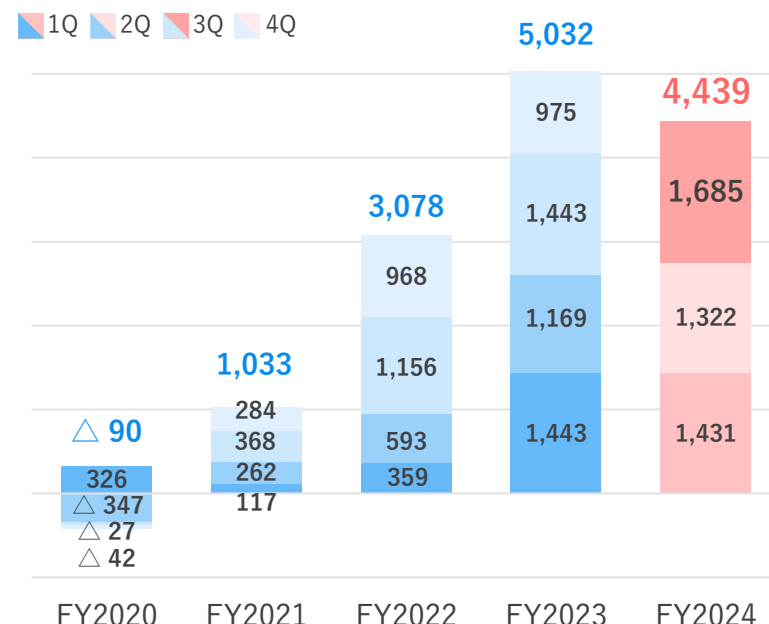
- ◆ 法人需要が堅調に推移していることに加え、データ容量「無制限プラン（4G・5G）」の需要が高い水準で推移。
- ◆ インバウンド：「NINJA WiFi®」と、空港カウンターで展開している自動販売機でのSIMカードの販売も順調に推移。
- ◆ 「World eSIM」の販売にも注力。

売上高



セグメント利益又は損失 (△)

(百万円)

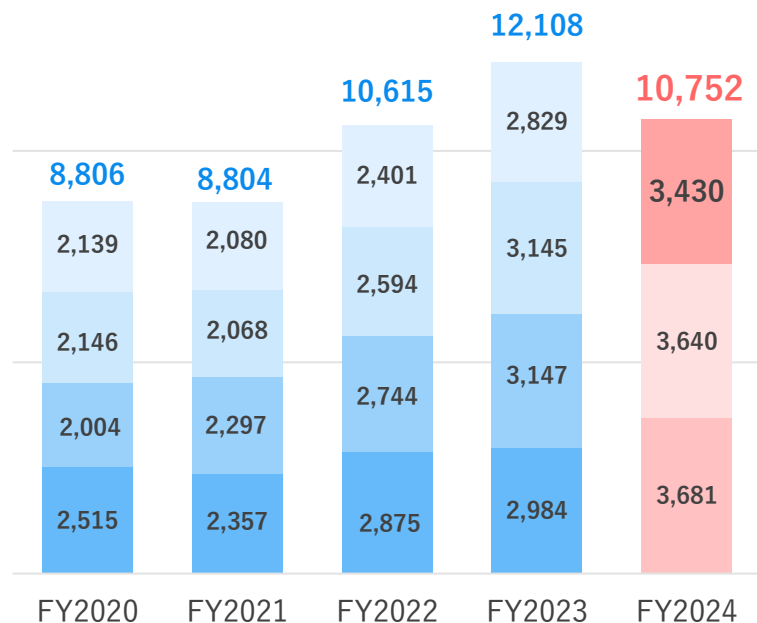


情報通信サービス事業 業績推移

- ◆ 中途採用を積極的に進めながら、営業力強化。O A 機器と移動体通信機器の販売や電気の取次（エコソリューション事業）が好調に推移。
- ◆ 自社ストックサービスの拡販を展開。

売上高

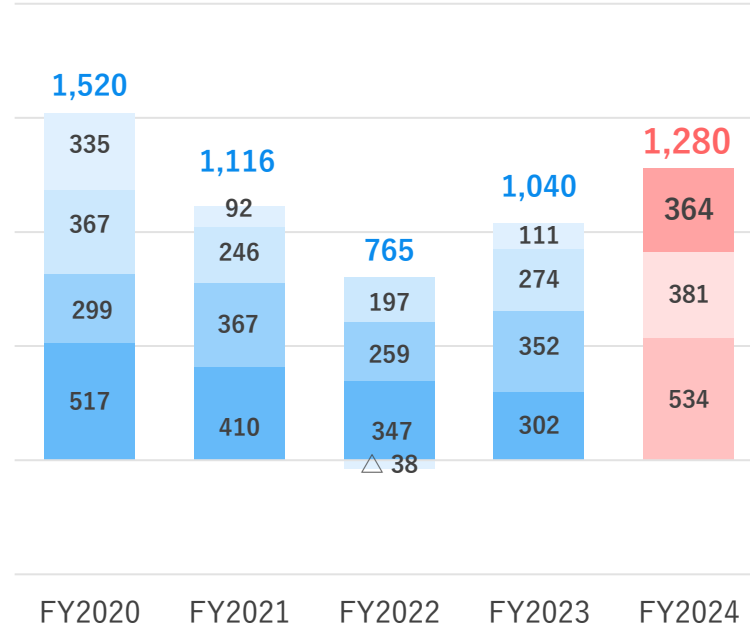
■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q



セグメント利益又は損失 (△)

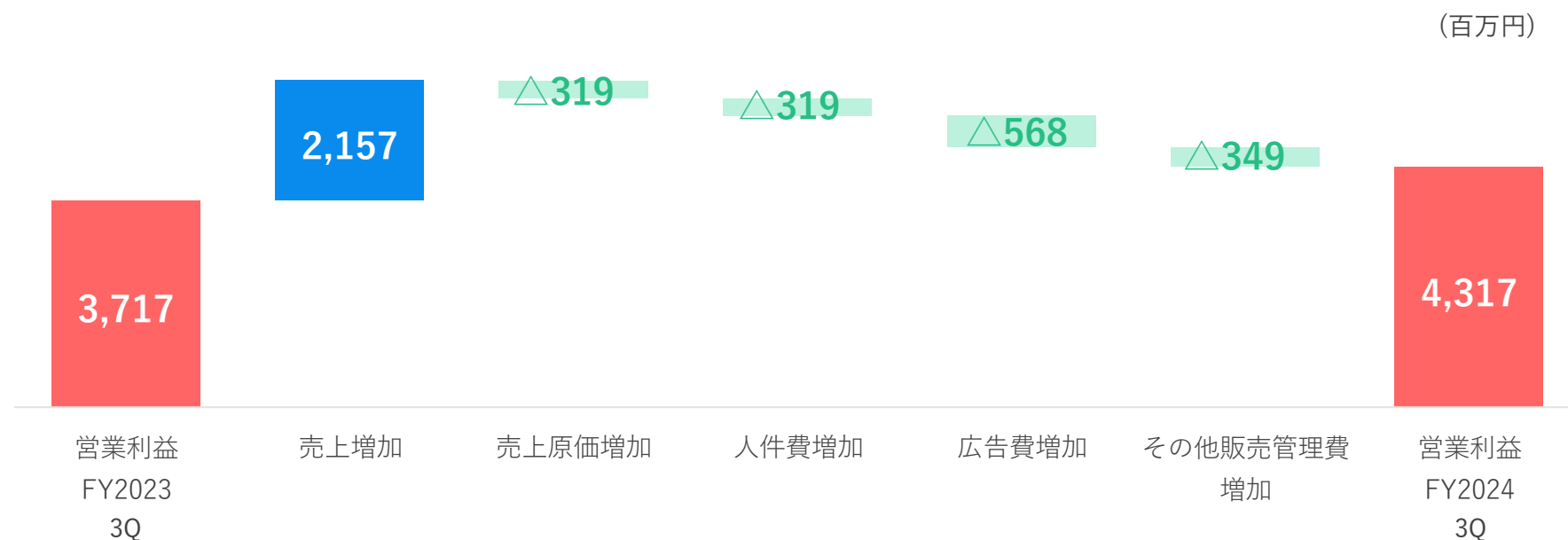
(百万円)

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q



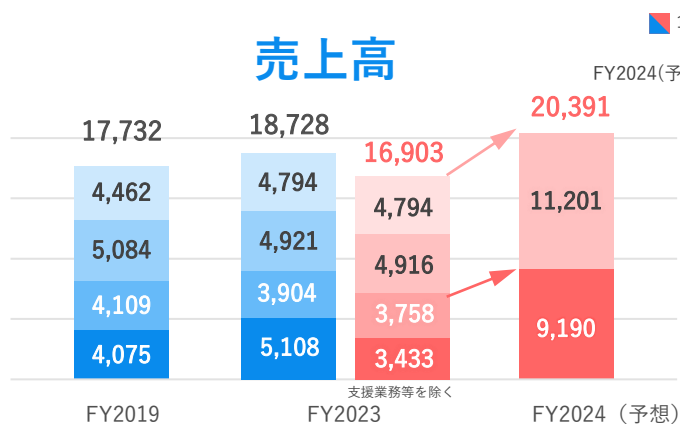
営業利益の増加要因 前年同期比

- 新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症に引き下げられた関係上、支援業務等は終了したが、グローバルWiFiの法人需要が堅調に推移していることに加え、データ容量「無制限プラン（4G・5G）」の需要が高い水準で推移し、OA機器と移動体通信機器の販売、電気の取次事業（エコソリューション事業）が好調に推移。
- 売上高9.0%増、売上総利益は13.8%増。
- 販売管理費は12.9%増。
- 営業利益率は2023年3Q累計15.5%から2024年3Q累計16.5%へ向上。



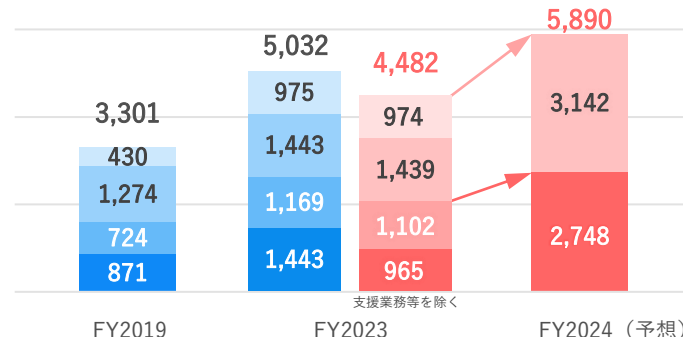
セグメント別通期連結業績予想

グローバルWiFi事業

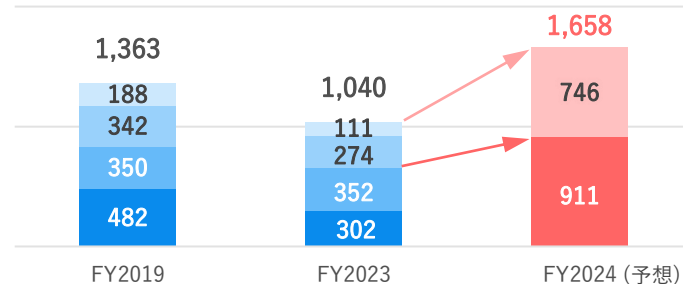
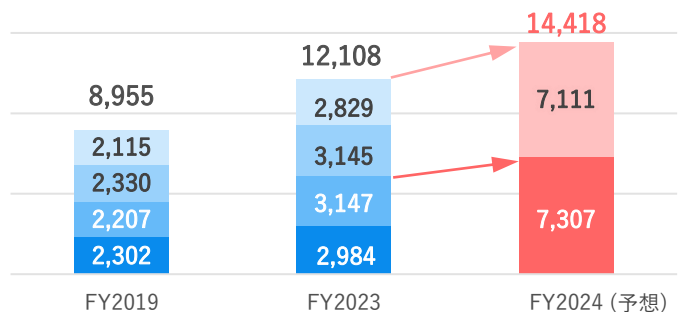


セグメント利益

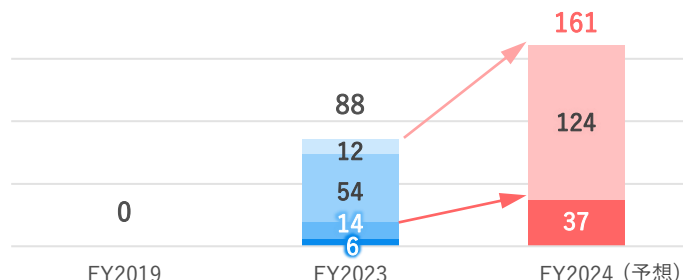
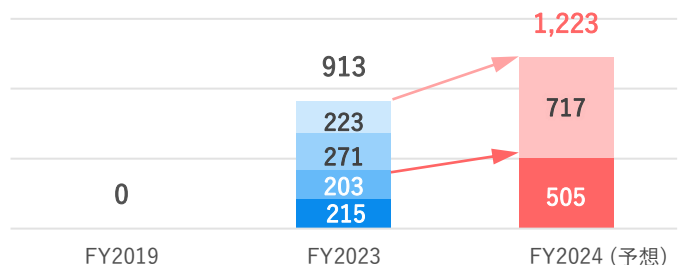
(百万円)



情報通信サービス事業

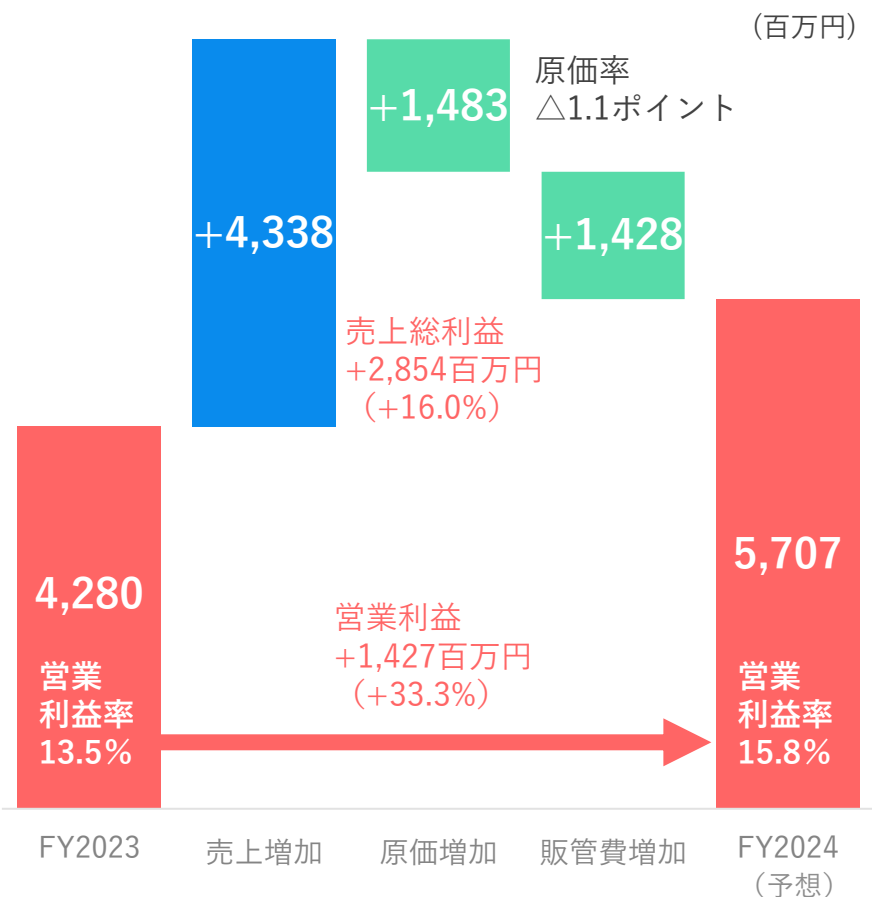


グランピング・ツーリズム事業



営業利益（予想）の増減要因

営業利益率15.8%
(前年同期比約1.3ポイント上昇)



◆2024年前提条件

積極的な投資を含めた営業利益設定

グローバルWiFi事業

- ・ 為替：150円設定
- ・ 海外渡航回復率：71.2% (2024年通期)
- ・ プロモーション強化による認知度向上
- ・ グローバルWiFi、World eSIMの世界販売

情報通信サービス事業

- ・ 自社ストックサービスの強化
- ※ビジョン光、セキュリティカメラ、ホームページ、クラウドサービス、各種ビジネス機器レンタル等
- ・ 中途採用：50名 (積極採用)

◆設定条件外

積極的なM&Aを通じて事業シナジーを最大化

通期業績推移（四半期別推移）

		1Q	2Q	3Q	4Q	通期
(百万円)		構成比（対通期）	構成比（対通期）	構成比（対通期）	構成比（対通期）	
2020年12月期	売上高	5,989 (36.0%)	3,641 (21.9%)	3,477 (20.9%)	3,546 (21.3%)	16,654
	営業利益又は営業損失（△）	488	△503	73	45	103
	営業利益率	8.1%	—	2.1	1.3	0.6
2021年12月期	売上高	3,938 (21.8%)	4,706 (26.0%)	4,747 (26.2%)	4,708 (26.0%)	18,100
	営業利益	285 (25.9%)	368 (33.3%)	359 (32.5%)	91 (8.3%)	1,105
	営業利益率	7.3	7.8	7.6	1.9	6.1
2022年12月期	売上高	5,609 (22.0%)	6,019 (23.6%)	6,849 (26.9%)	7,009 (27.5%)	25,487
	営業利益	403 (16.7%)	517 (21.5%)	1,027 (42.6%)	464 (19.2%)	2,414
	営業利益率	7.2	8.6	15.0	6.6	9.5
2023年12月期	売上高	8,347 (26.2%)	7,272 (22.9%)	8,333 (26.2%)	7,853 (24.7%)	31,807
	営業利益	1,382 (32.3%)	1,045 (24.4%)	1,289 (30.1%)	563 (13.2%)	4,280
	営業利益率	16.6	14.4	15.5	7.2	13.5
2024年12月期	売上高	8,581	8,439	9,090		
	営業利益	1,524	1,196	1,596		
	営業利益率	17.8	14.2	17.6		

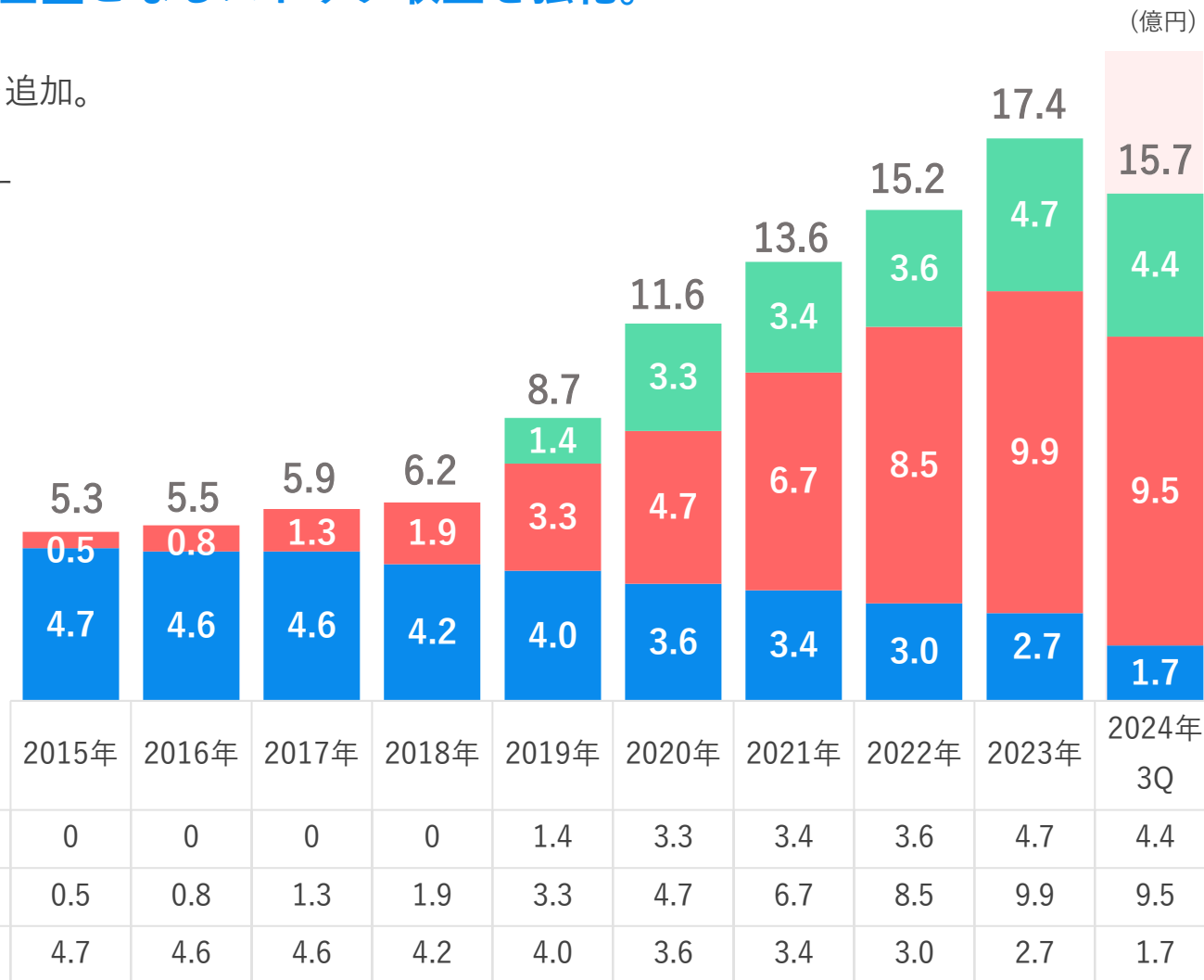
全社ストック収益 売上総利益推移

長期的に安定した収益基盤となるストック収益を強化。

グローバルWiFiのストックを追加。

2020年に10億円突破

2024年は20億円超えを目指す



成長・企業価値向上に向けて

既存事業の生産性向上および新規事業であるグランピング・ツーリズム事業の育成に注力するとともに、強い収益基盤の構築に取り組み、2022年3月1日に発行決議しました第4回新株予約権の行使条件（業績条件）の**早期達成＝企業価値の向上**を目指してまいります。

名称	株式会社ビジョン 第4回新株予約権
発行数	7,200個 新株予約権 1個につき100株 普通株式720,000株
発行価格	新株予約権 1個当たり800円
対象	当社取締役、当社従業員、当社子会社取締役 32名
行使条件 (業績条件)	2023年12月期～2025年12月期のいずれかの事業年度において、 営業利益が40億円を超過した場合行使可能割合50% ⇒達成 2023年12月期～2027年12月期のいずれかの事業年度において、 営業利益が50億円を超過した場合行使可能割合100%

02

成長に向けた取り組みの内容

中期的な成長イメージ

◆グローバルWiFi事業

顧客基盤

拡大：既存事業の拡大、海外マーケットへの展開およびM&A強化

拡充：新サービスやクロスセル商材の拡充

活用：ビッグデータの効果的活用

◆情報通信サービス事業

顧客基盤活用

商品・サービス・ビジネスモデル強化

自社ストックサービスの最大化

クラウドアプリケーションサービス（SaaS）の展開

記帳代行サービスの拡充

◆グランピング・ツーリズム事業

グランピング施設の拡充

ツーリズム事業の拡充

【第3ステージ】グローバル（海外⇒海外）

【第2ステージ】インバウンド（海外⇒日本）

※日本国内利用含む

【第1ステージ】アウトバウンド（日本⇒海外）

営業利益
200億円

営業利益
100億円

M&A

グローバルWiFi事業

情報通信サービス事業

グランピング・ツーリズム事業

販売チャネル

Web
マーケティング

営業
オンライン・オフライン

CLT
カスタマー・
ロイヤリティー・チーム

店舗
カウンター等

パートナー
旅行会社、OTA含む

海外子会社

顧客基盤

スタートアップ・一般企業
上場企業などの法人顧客

海外企業等と取引の
ある法人顧客

国内外の海外旅行者
※インバウンド含む

個人顧客

グローバルWiFi事業

顧客基盤

拡大：既存事業の拡大、海外マーケットへの展開およびM & A強化

拡充：新サービスやクロスセル商材の拡充

活用：ビッグデータの効果的活用



※1：「2016年～2022年海外用レンタルWi-Fiサービス（国内→海外）」のベニューザー数、売上高調査（東京商工リサーチ、2017年～2023年各年調査）

※2：Wi-Fiルーターレンタルサービスにおけるグループ全体のご利用者数（2024年11月当社調べ）

【新規領域】 M&A

eSIM World eSIM

GLOBAL WiFi for Me

NINJA WiFi
Powered by GLOBAL WiFi

WiFiレンタル
どっとこむ

WI-FI
RENTAL
.COM

GLOBAL WiFi®

GLOBAL WiFi. for Biz

市場規模※

国際観光客到着数

約14億人（2018年）

↓
2030年予想

18億人

訪日外客数

約3,188万人（2019年）

↓
2030年予想

6,000万人

出国日本人数

約2,008万人
（2019年）

【第3ステージ】
グローバル（海外⇒海外）

【第2ステージ】
インバウンド（海外⇒日本）

※日本国内利用含む

【第1ステージ】
アウトバウンド（日本⇒海外）

※出典：日本政府観光局（JNTO）資料、令和元年版観光白書、国連世界観光機関（UNWTO）発表資料

グローバルWiFi事業

お申込み・お受け取り・ご返却が不要



テレワークでのご利用から、急な海外出張の際もすぐにご利用できます。



一人旅におすすめ



情報を遠隔で
書き換え



キャリア

- ✓ 自分のスマホが180以上の国と地域で使える！
- ✓ 自分にあった料金プランが選べる！
- ✓ 荷物が増えない、受取りや返却もなし！

業界初！

超高速通信 5Gプラン



人気の容量無制限プラン

116の国と地域で対応中

訪日外国客向け
Wi-Fiルーターレンタルサービス



日本旅行のマストアイテム

日本ではフリーのWi-Fiスポットの普及が進んでいないため、フリーのWi-Fiスポットを見つけることは簡単ではありません。

「NINJA WiFi®」は完全定額制で日本全国どこでもいつものスマホでインターネット！

届いてすぐに使える



国内旅行や一時帰国、ビジネス（出張やイベント利用）、入院、引っ越し、自宅回線との併用等に利用されています。

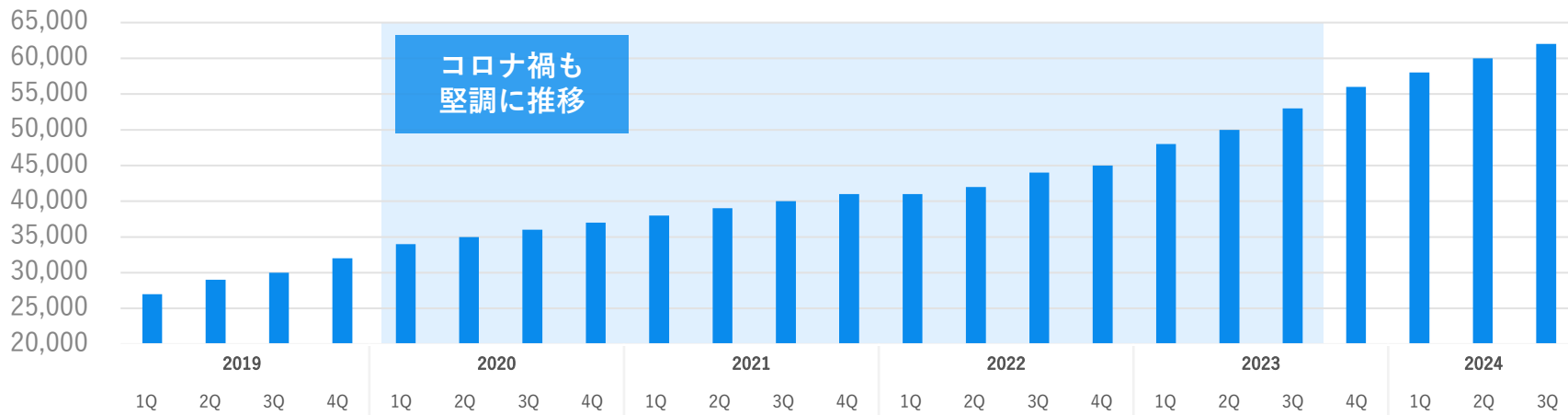
お客様の声から生まれたサービス



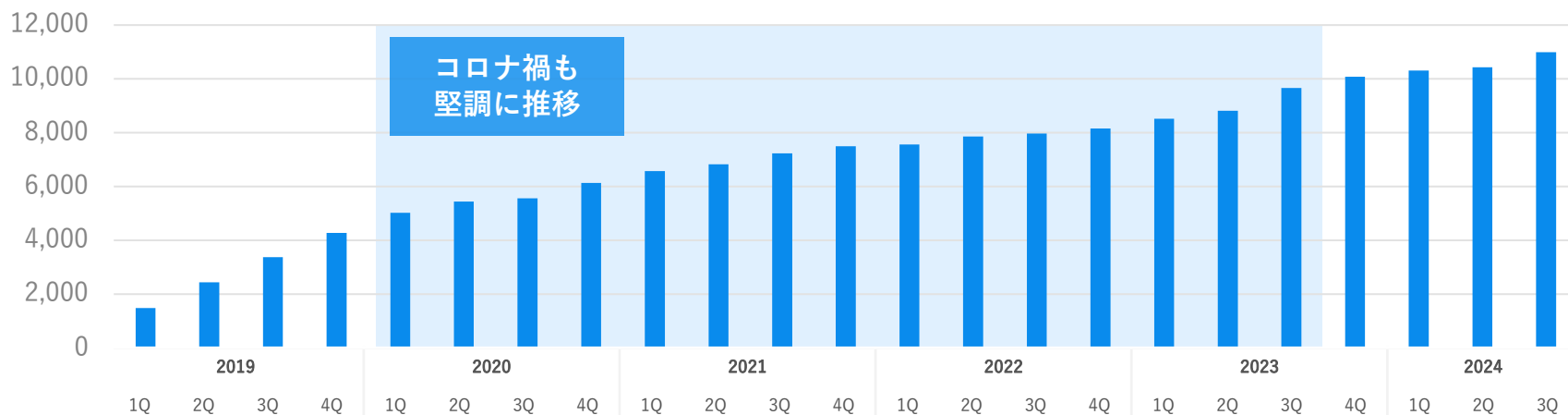
Wi-Fiルーターの購入を検討されているお客様向けの、レンタルではない販売モデルのサービス。購入前にレンタルでのお試し利用でご自宅等の通信環境を確認した上でニーズにあったWi-Fiルーターを購入。

法人専用フォームをご利用の法人一括請求申込み登録社数

(社数)



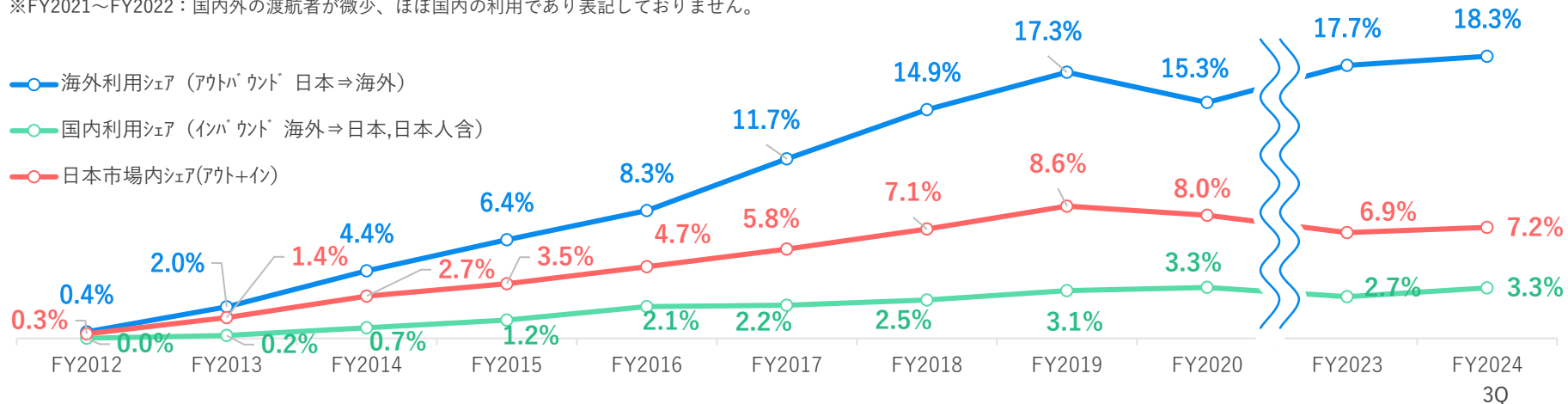
グローバルWiFi for Biz 登録社数



グローバルWiFi事業 利用件数推移

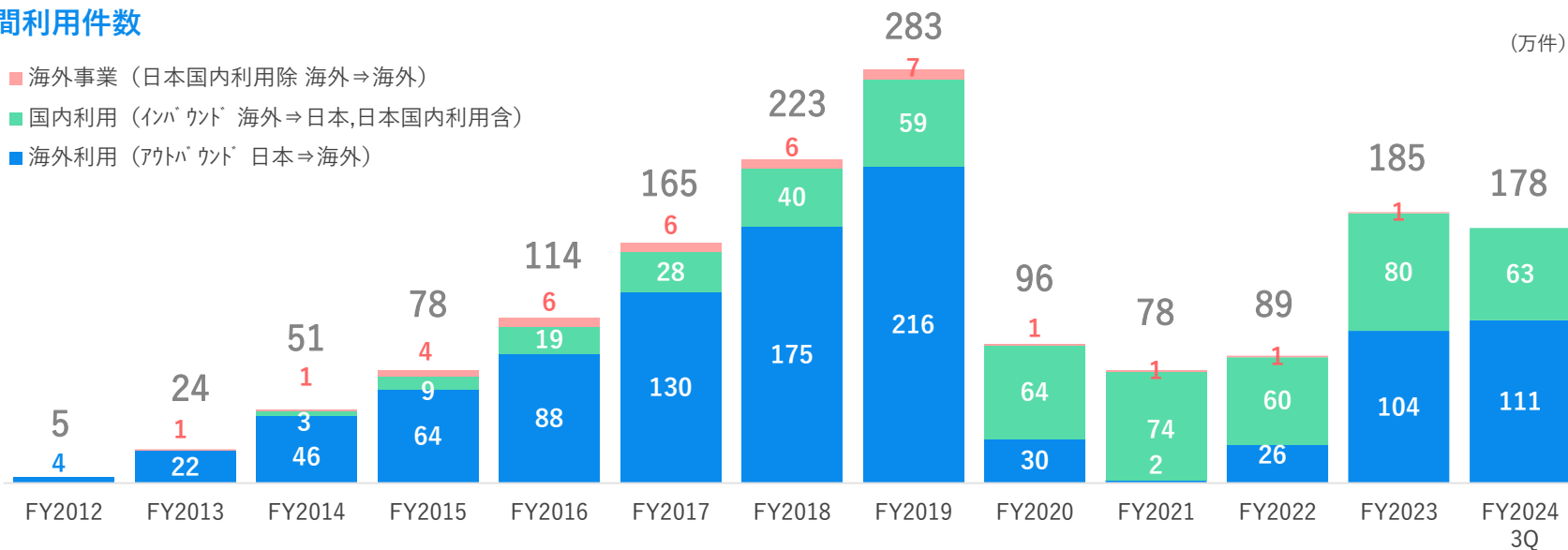
当社Wi-Fiサービス利用浸透率（日本）

※FY2021～FY2022：国内外の渡航者が減少、ほぼ国内の利用であり表記しておりません。



年間利用件数

- 海外事業 (日本国内利用除 海外⇒海外)
- 国内利用 (インバウンド 海外⇒日本,日本国内利用含)
- 海外利用 (アウトバウンド 日本⇒海外)



トピックス：グローバルWiFi事業

「グローバルWiFi®」 データ通信容量を気にせず使える「無制限プラン」の提供エリアを116の国と地域に拡大。

10月23日にアフリカの日本企業が多く進出する地域や、リゾート地などを中心に「無制限プラン」の対応エリアを新たに16か国を追加しました。

さらに、11月6日の追加により「無制限プラン」の対応エリアは116の国と地域となり、さまざまな文化が行き交い独自の魅力が醸成された中央アジアから中東においても、より多くの地域で通信容量を気にせずご利用いただけるようになりました。また、これまで3Gのみの提供だったカザフスタンでも4Gの「無制限プラン」を提供開始しています。

該当地域へのビジネス渡航の際にはもちろん、ご旅行の場合にも、容量を気にせず使える「無制限プラン」をどうぞご活用ください。

10月23日のリリースは[こちら](#)

11月6日のリリースは[こちら](#)

4G無制限プラン / 提供エリア拡大

無制限プランの対応国が**116**ヶ国に!

New! /

- スリランカ
- アゼルバイジャン
- キルギス共和国

クウェート

ジョージア (グルジア)

3Gから4Gへパワーアップ! /

- カザフスタン

Graphic description: A network diagram with a central globe and various country flags. A blue banner at the top reads '4G Unlimited Plan / Area Expansion'. Below it, a blue box states 'Unlimited plan coverage expanded to 116 countries!'. A 'New!' label points to three new countries: Sri Lanka, Azerbaijan, and Kyrgyzstan. A '3G to 4G power up!' label points to Kazakhstan. A small globe icon with a person and a plane is also present.

New! /

- エジプト
- ガーナ
- ケニア
- ザンビア
- モーリシャス
- モロッコ

- アンゴラ共和国
- アルジェリア
- ナイジェリア
- チュニジア
- タンザニア
- カメルーン

- コンゴ共和国
- セネガル
- ブルキナファソ
- マリ共和国

Graphic description: A network diagram with a central globe and various country flags. A 'New!' label points to a list of 16 newly added countries: Egypt, Ghana, Kenya, Zambia, Mauritius, Morocco, Angola, Algeria, Nigeria, Tunisia, Tanzania, Cameroon, Congo, Senegal, Burkina Faso, and Mali. A small globe icon with a person and a plane is also present.

トピックス：グローバルWiFi事業

「スマートピックアップ」ロッカー（無人）を広島空港に設置。中国エリアに初出店。

10月24日より広島空港国内線フロアへ、「グローバルWiFi®」ならびに、「NINJA WiFi®」の受け取りや当日申し込みが可能な「スマートピックアップ」ロッカーを設置いたしました。中国エリアへの設置は今回が初となります。海外渡航で広島空港をご利用される方には、事前宅配などの手間をお掛けしておりましたが、出発・到着時間に関係なくいつでも、広島空港での受け取りと返却が可能となりました。



[リリースはこちら](#)

関西国際空港第2ターミナルに新店舗オープン。ブランド店舗初の通信関連商品の販売サービス開始。

海外渡航・訪日の需要拡大に伴う、さまざまなニーズにお応えすべく、10月20日より関西国際空港第2ターミナルに「関西空港第2ターミナル出発口店」をオープンしました。「グローバルWiFi®」初のWi-Fiルーターなどの通信関連商品の販売スペースを設け、旅行中に欠かせないモバイルバッテリーなどの必須アイテムをご用意しております。出発前に受け取りと同時に必要なアイテムを調達できることが大きな魅力です。



[リリースはこちら](#)

トピックス：グローバルWiFi事業

西日本最多、国内2位の訪日客数を誇る関西国際空港の売り場面積を約2倍に拡大リニューアル。

近年の旺盛なインバウンド需要にお応えするため、10月12日より関西国際空港第1ターミナル到着フロアにある既設店舗を2倍に増設し、同フロアの通信サービス店舗最大規模として、リニューアルオープンしました。これに伴い、需要が拡大している訪日のお客さまに特化した専用カウンターを新たに4つ設置し、多言語対応が可能なスタッフを配置することで、さまざまな国からのお客さまに対して、柔軟な対応ができる体制を整えています。



[リリースはこちら](#)

スマートピックアップロッカーを東京モノレール羽田空港第3ターミナル駅構内に設置

8月7日より東京モノレール羽田空港第3ターミナル駅に、カウンターに並ばずに受け取れるロッカー「スマートピックアップ」を設置いたしました。駅構内への設置は初となります。駅構内（出発フロア）への設置で、駅に到着後、カウンターに立ち寄ることなく向かうことができます。さらに、駅構内（到着フロア）に返却BOXも設置しておりますので、帰宅途中にBOXへの投函で返却を完了することが可能です。



[リリースはこちら](#)

情報通信サービス事業

スタートアップ支援・自社サービス獲得

J-Startupの サポーター企業に認定

J-Startup

情報通信関連サービスのご提供に加え、スタートアップ・ベンチャー企業のステージ毎に必要な情報提供、協業や支援を行っております。

- ① 商品、サービスの販売代理
- ② 自社顧客、関係会社等の紹介
- ③ レンタル会議室の料金優遇
- ④ 国内外で利用できる Wi-Fiルーター
「グローバルWiFi for Biz」の料金優待 等

年間国内で新規設立される法人の
約10社に1社※
と取引がある強み。

※当社と新規取引を開始した設立後6か月以内の企業（個人事業主含む）合計（当社調べ）
※取り扱いサービスおよび商品の変動により獲得数は変動いたします。

【新規領域】M&A

ストック収益

フロー収益

固定通信

移動体通信

OA機器販売

インターネットメディア

エコソリューション

工事関連

スペースマネジメント

etc.

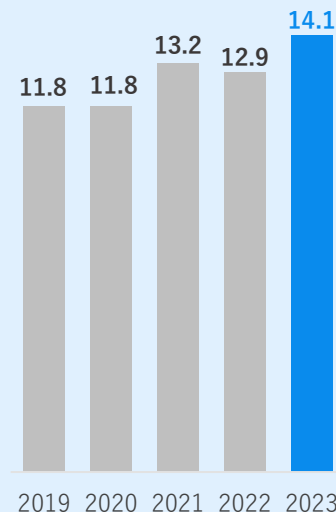


市場規模

設立登記数（総数）
：141,452件

政府による積極的な創業・開業支援により継続して増加傾向。
約20年の実績を持つWebマーケティングのノウハウを活用した集客。川上戦略。

（単位：万件）

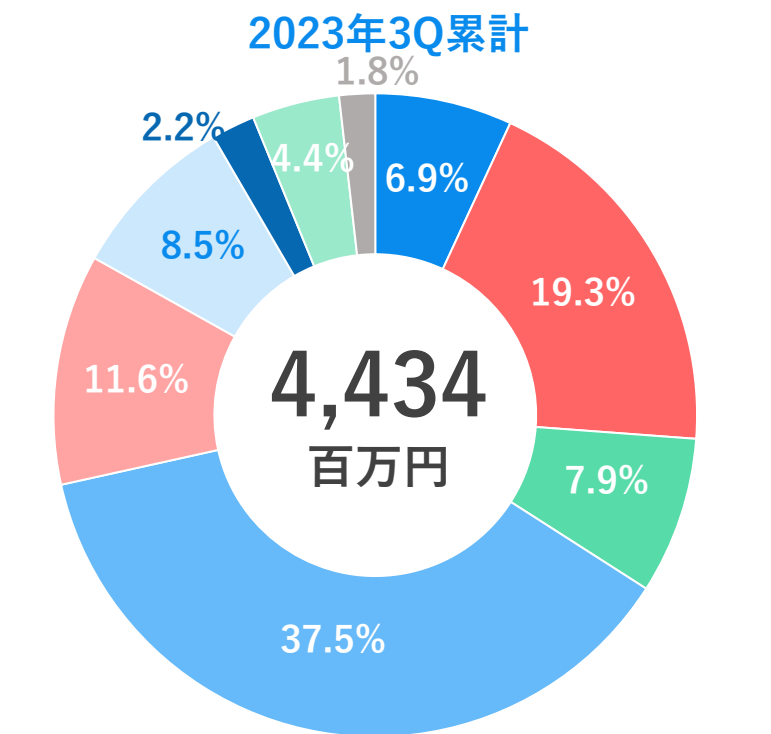


独立行政法人統計センター資料より、当社作成

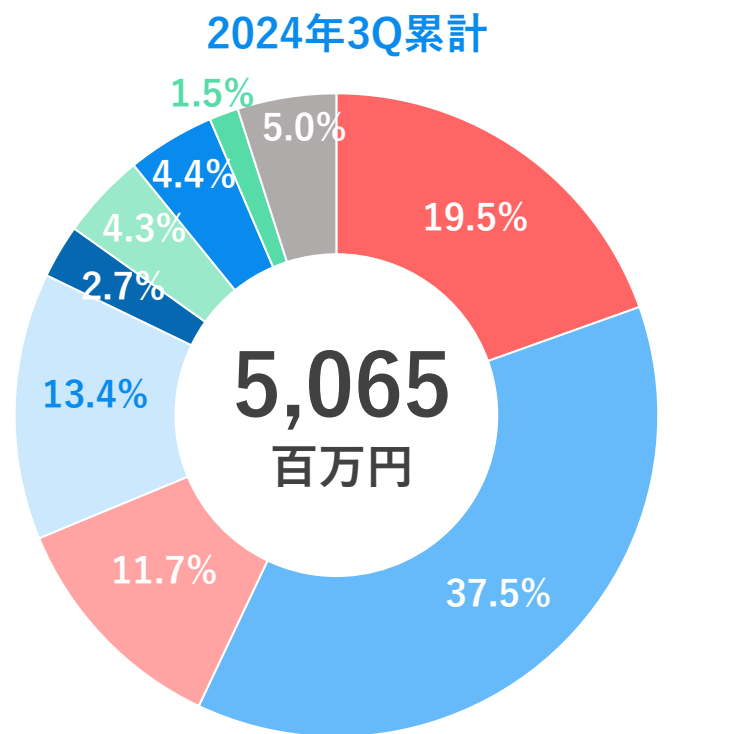
情報通信サービス事業 売上総利益構成

複数の事業（商品・サービス）および販売チャネルを持つ強みを活かし、外部環境の変化に柔軟に対応し堅調に推移。

OA機器の販売と電気の取次（エコソリューション事業）が好調に推移。



- 固定通信事業
- ブロードバンド事業
- インターネットメディア事業
- 工事関連事業
- その他
- 移動体通信事業
- OA機器販売事業
- エコソリューション事業
- スペースマネジメント事業



- 移動体通信事業
- インターネットメディア事業
- 工事関連事業
- アクセスライン
- その他
- OA機器販売事業
- エコソリューション事業
- スペースマネジメント事業
- ビジョン光

(注)決算処理を含まない月次損益の比率となっておりセグメント業績と値は異なっております。

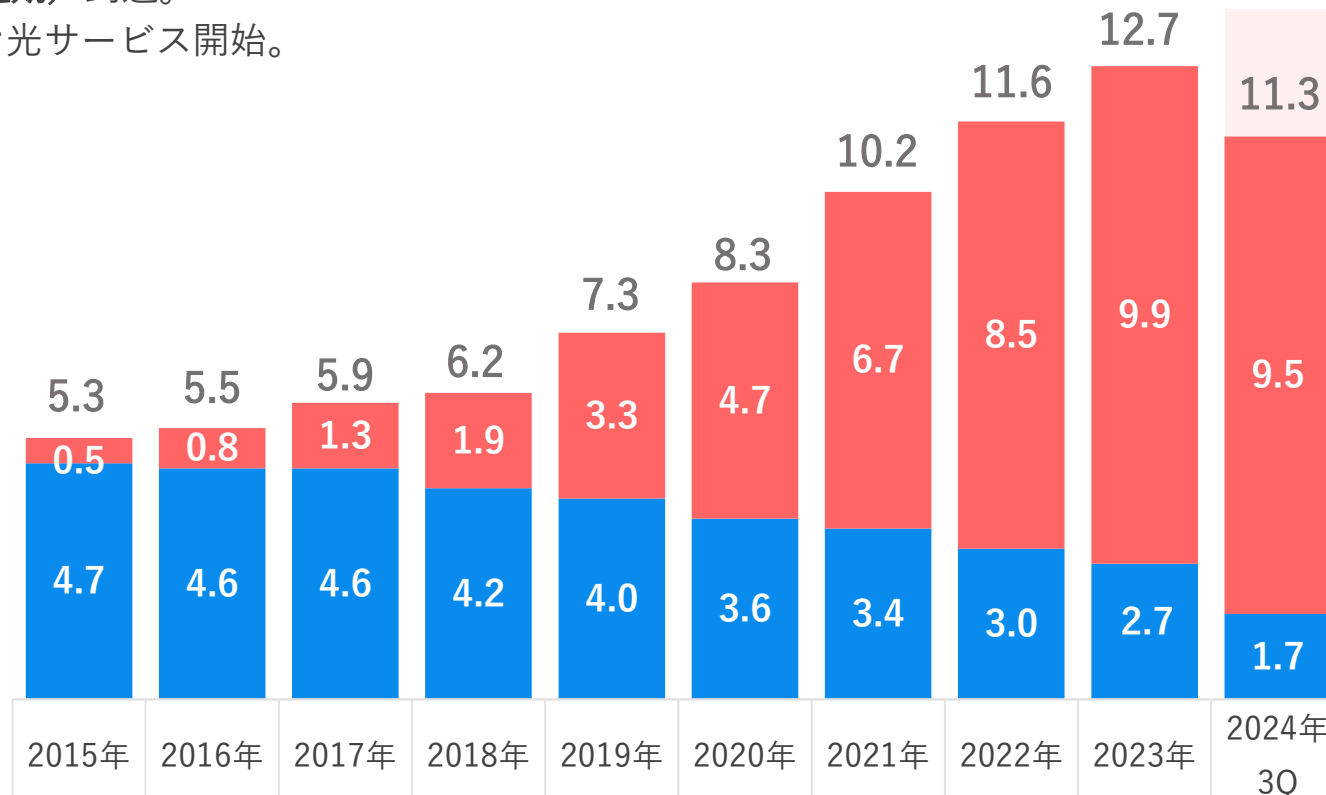
長期的に安定した収益基盤となるストック収益を強化。

2019年12月期より自社サービスの獲得強化。

2021年12月期に10億円（通期）到達。

2023年9月より、ビジョン光サービス開始。

（億円）



■ 自社サービスストック	0.5	0.8	1.3	1.9	3.3	4.7	6.7	8.5	9.9	9.5
■ キャリア・メーカーストック	4.7	4.6	4.6	4.2	4.0	3.6	3.4	3.0	2.7	1.7

自社サービス ～記帳代行ドットコム～

記帳代行サービス

記帳代行ドットコム



決算に必要な記帳業務を代行するサービス

メインターゲット

年商 **1** 億円未満



費用

初期費用なし

月額 **7,700** 円 (税込) / 200仕訳まで

※201仕訳～は別途ご相談

強み

01

当社既存ユーザーとの相性◎

情報通信サービス事業のユーザーは年商1億円未満の企業が大半。記帳代行ドットコムのターゲット層で、社長自ら仕訳をしている企業との親和性が高い。

強み

02

既存サービスの販売チャンネルに

記帳代行ドットコムを通じて、収益や経費周りの把握ができるため、情報通信サービス事業の商材を顧客の成長に合わせて提案が可能に。

自社サービス ～顧客・時代のニーズにあった商材・サービス提供～

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により働き方改革が促進。

お客様・市場・時代のニーズを的確に捉え、新規獲得、企業の成長ステージに応じたアップセル・クロスセルにより継続収益を増やしつつ事業成長。



「DX認定事業者」に認定

経済産業省が定めるDX（デジタルトランスフォーメーション）認定制度に基づき「DX認定事業者」に認定されました。



自社の光回線サービス『ビジョン光』
回線契約とプロバイダ契約の2つの契約が必要な場合でも、ワンストップでご提供。回線品質はそのまま、利用料金がお得にご利用いただけます。



記帳・仕訳の代行サービス『記帳代行ドットコム』
確定申告・決算に必要な記帳業務をすべて代行するサービスです。



法人携帯の補償・修理サービス
契約台数35,000台以上。来店不要で簡単交換・自己負担¥0の法人携帯補償サービス。



LED照明
レンタルで導入費用を抑えて省電力照明を。



ホームページ制作・運用
年間制作実績数2,000社以上、スマホ対応のリーズナブルなホームページ制作。運用サービス。ビジュアル訴求に強く、簡単操作で商品やサービスの魅力を伝えます。

自社サービス ～顧客・時代のニーズにあった商材・サービス提供～

「VWSシリーズ」販売好調。

自社開発および自社で利用しているサービスをユーザーへ展開（DX推進）。
クラウドで必要な機能を必要な分だけ月額制で提供。



すべての企業へ、もっと働きやすい環境を

「VWSシリーズ」で「クラウド化」

クラウドツールで日々の業務を効率化しテレワーク等の多様な働き方をサポート。



ネットワークカメラ提供開始

小さい・あんしん・楽しい
Edge AI ネットカメラ



18円/日
ネットワーク
カメラ

格安の価格で、安心を。

月額 **550** 円/台

※1 月額 550 円からのご利用になります。

簡易的な事務所を利用されている方や、飲食店での防犯対策をしていない方などにオススメのネットワークカメラ。

トピックス：グループ会社 株式会社アルファテクノ

オフィスや店舗の電気工事に特化した『電気工事おまかせドットコム』の全国受付を開始。小規模工事から移転・改装まで、有資格者による安心・安全な電気工事をご提供。

ビジョングループの株式会社アルファテクノは、『オフィスの移転』『パーティションの造作・移動工事』『フロア工事』など、ニッチなニーズにフォーカスした専門サイト『おまかせドットコムシリーズ』を次々と立ち上げ、工事の細かなニーズによりフィットしたサービス展開をしています。このたび、オフィスや店舗の電気工事に特化した『電気工事おまかせドットコム』をオープンしました。

『電気工事おまかせドットコム』も、「従業員が増えてOAタップや電源が足りない」や「電話・LANが足りない」などの、オフィスや店舗の小規模な電気工事のニーズに特化したサービスを現地調査・最短即日お見積もり無料でご提供しています。

電気工事
おまかせドットコム

オフィス・店舗の
電気・照明のことなら
すべておまかせください!

現地調査無料 / 相見積もり歓迎 / 最短翌日工事

有資格者による安心・安全な電気工事

年間施工実績
900件
以上

- 電気工事ならなんでもおまかせ!
- パーティション施工 間仕切り工事のことなら!
- フロア工事全般 おまかせください!
- オフィス引っ越しをご検討中なら!
- 原状回復ならなんでもおまかせ!

電気工事 おまかせドットコム

パーティション おまかせドットコム

フロア工事 おまかせドットコム

オフィス移転 おまかせドットコム

原状回復 おまかせドットコム

[リリースはこちら](#)

ビジョンが提案する、 新しいグランピング



VISION GLAMPING Resort & Spa
こしかの温泉



こしかの温泉のグランピングは、日本初全室プライベート空間および源泉かけ流し露天風呂付きのグランピング施設です。

自然豊かな霧島の環境でキャンプの良さを十分に味わうだけでなく、ホテル並みの快適な空間をお楽しみください。

候補予定地



VISION GLAMPING
Resort & Spa 山中湖



世界遺産の富士山をはじめとする大自然に囲まれた山中湖での滞在体験を通して、非日常の時間をご提供しています。

全室に露天風呂やサウナなど全てを完備した完全プライベートグランピングです。

トピックス：グランピング・ツーリズム事業

美肌の湯こしかの温泉がオンラインホテル予約サイト「agoda」にて「2024クチコミアワード」を受賞

「VISION GLAMPING Resort & Spa」の施設「美肌の湯こしかの温泉」（鹿児島県霧島市）はこの度、オンラインホテル予約サイト「agoda」において、ご利用者から寄せられたクチコミで優れた評価（カスタマーレビュー8.0以上）を受けた施設として「2024クチコミアワード」を受賞しました。



[リリースはこちら](#)

インバウンド観光客向け旅行ブランド「Japan Destinations」をローンチし、全世界へ向け訪日旅行企画・手配サービスの提供を開始。

2024年10月8日（火）0:00（日本時間）に「[Japan Destinations](#)」ブランドサイトをローンチし、2023年より取り組んできたランドオペレーティングサービスをより拡充したDMCサービスを新たに開始いたしました。独自の手法と豊富なマーケティング知識で全国的にツアー、ディスティネーション、アクティビティを企画開発し、訪日を検討されているインバウンド観光客に対し価値ある日本旅行の提供を目指しています。



[リリースはこちら](#)

03

株主還元

配当方針

当社グループは、財務体質の強化と事業拡大のために必要な内部留保を確保しつつ、当社グループを取り巻く事業環境を勘案して、株主に対して安定的かつ継続的な利益還元を実施していくことを基本方針といたします。この方針に基づき、持続的な成長に向けた戦略投資を最優先とし、企業価値の最大化を図る一方で、資本コストを意識しながら資本効率を高め、安定的かつ持続的な配当の実施と株価形成に繋げていくことを目指し、配当性向30～40%を目安といたします。

また、自己株式の取得・消却につきましては、資本効率の向上及び経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を図るために、適切に実施してまいります。剰余金の配当は、期末配当の年1回もしくは中間配当を含めた年2回の配当を行うこととし、配当額の決定機関は取締役会であります。

	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
2023年12月期	0円00銭	0円00銭	0円00銭
2024年12月期	13円00銭		
2024年12月期（予想）		14円00銭	27円00銭

株主優待制度の一部変更について

2024年11月13日発表

2024年12月末時点の株主名簿に記載または記録された株主様より、下記の新制度を適用いたします。

当社サービスである国内外でモバイルインターネット通信が可能なWi-Fiルーターレンタルサービス「グローバルWiFi®」、グランピング施設&温泉旅館「VISION GLAMPING Resort & Spa」の宿泊に関するご利用券を贈呈。1,000株以上の保有者には、300株以上の優待券枚数に加えて、10,000円分を2枚贈呈。

さらに、300株以上の保有者には、優待券枚数に加えて、QUOカード15,000円分を贈呈。

上記の拡充により「KO SHI KA | こしか」の3点セットにつきましては、原価の高騰と製造が追いつかない状況を受け、優待券(3,000円)2枚でのお引き換えを廃止いたします。

保有株式数	基準日：毎年6月30日 (送付時期：毎年9月)	基準日：毎年12月31日 (送付時期：毎年3月)
100株以上200株未満	3,000円分2枚	3,000円分2枚
200株以上300株未満	3,000円分3枚	3,000円分2枚
300株以上1,000株未満	3,000円分3枚	3,000円分3枚
【新設】300株以上	QUOカード 15,000円分	QUOカード 15,000円分
1,000株以上	3,000円分×3枚 10,000円分×2枚	3,000円分×3枚 10,000円分×2枚

ご利用いただけるサービス



Wi-Fiルーターレンタルは、お申込み1回につき最大29,000円分まで適用可能

海外用Wi-Fiをご選択の際は、ウェアラブル翻訳デバイス「POCKETALK S (ポケットトークS)」、アクションカメラ「GoPro (ゴープロ)」を無料でご利用いただけます。

※1回のお申込みにつき各1台まで

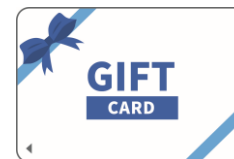


宿泊施設のお申込みは、最大29,000円分まで適用可能



拡充内容

300株以上の保有者には、優待券枚数に加えて、QUOカード15,000円分を贈呈



04

サステナビリティ ～ESG + SDGs～

サステナビリティ委員会 設置

サステナビリティ基本方針

私たちビジョングループは、『世の中の情報通信産業革命に貢献します』を経営理念に掲げており、この理念の下、サステナビリティへの取り組みを重要な経営課題と位置付け、サステナビリティを重視した経営を行います。具体的には、地球環境への貢献、持続可能な社会と経済成長の実現を目指し、「持続可能な成長」という人類普遍の理念に対し、事業を通じて貢献します。

サステナビリティ委員会

サステナビリティの観点で経営を推進していくため、2024年4月にサステナビリティ委員会を設置しました。サステナビリティ委員会では、サステナビリティ活動に関する全体計画の立案、戦略の策定・改定、重要課題の特定等を行い、委員会規程に基づき環境・社会課題の解決に向けた企業活動に取り組むことで、持続可能な社会づくりに貢献しつつ、持続的な成長・中長期的な企業価値向上を実現していきます。

マテリアリティ（重要課題）

共生成長課題（ビジョンスローガン）

地球の一員として多様な社会と共に創る未来のビジョン

ビジョングループは、持続可能な地球環境や社会のために、持続的成長をステークホルダーに約束し、多くの事業活動に取り組んでいます。

そのマテリアリティの最上位にスローガンとしての『共生成長課題』を設定し、すべての事業活動の最重要指針とします。

基盤活動課題

— 社会からの要請 —

事業活動による負の影響

must

ESG	テーマ	マテリアリティ
E	環境保護	地球温暖化防止や環境保護に貢献し、脱炭素社会の実現に向けた取り組み
G	働き方改革	全従業員が多様な働き方ができ、かつ安心して働ける会社

価値創造課題

— 社会からの期待 —

事業活動による正の影響

should

ESG	テーマ	マテリアリティ
S	地方創生	雇用の創出により、地域社会全体の経済活動に貢献
S	未来創造	未来を担う子どもたちの教育格差や医療格差の解消、教育支援や医療支援を通じて社会に貢献

マテリアリティ (重要課題)

基盤活動課題 (マイナス・抑制すべき課題)

地球温暖化防止や環境保護に貢献し、脱炭素社会の実現に向けた取り組み (E)

環境保護



アクション・現状の取り組み

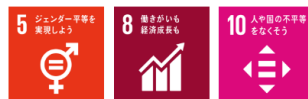
1. VWS勤怠 / リーガルサイン (電子契約) によるペーパーレス化
2. 電気代削減提案 (LED、エアコン、新電力) によるCO₂削減促進
3. 複合機等カーボンオフセット製品の使用によるCO₂削減取り組み
4. CDP回答・SBT認証取得による情報開示
5. グランピング施設にEVステーションを設置

アクション・今後の取り組み

1. グランピング施設における電力自家発電 (太陽光発電等)
2. 缶・ペットボトルからマイボトルへ (自販機撤去)
3. 発電、蓄電を自社で賄う、または事業展開

全従業員が多様な働き方ができ、かつ安心して働ける会社 (G)

働き方改革



アクション・現状の取り組み

1. 時短勤務・フレックス勤務のルール化
2. 女性活躍推進の積極取り組み (えるぼし2つ星承認)
3. 育休の積極取得推進、男性育休の開始
4. キャリアデザイン室の開設、社員のキャリア支援

アクション・今後の取り組み

1. 要介護者家庭・母子家庭・父子家庭への就業支援制度化
2. 更に女性が活躍できるような営業部・商材の確立
3. 資格取得支援によるスキルアップ
4. 全社統一の人事評価制度策定・運用

価値創造課題 (プラス・価値提供のための課題)

雇用の創出により、地域社会全体の経済活動に貢献 (S)

地方創生



アクション・現状の取り組み

1. 地域採用・テレワークで遠隔勤務による雇用拡大
2. グランピング事業にて食品ロスをなくす取り組み
3. グランピング事業を起点に地産地消、観光資源PR
4. 首都圏・地方問わず積極的な障がい者雇用

アクション・今後の取り組み

1. 地方採用・ワーケーションの導入による地域雇用拡大
2. 地方自治体の企業誘致支援の積極活用
3. 地域企業との連携・アライアンス強化で地域企業の成長支援
4. 地方起業家を育成するためのワンストップサービス

未来を担う子どもたちの教育格差や医療格差の解消、教育支援や医療支援を通じて社会に貢献 (S)

未来創造



アクション・現状の取り組み

1. ビジョンキッズ保育園運営で働きやすい環境作り
2. 地方自治体 (GIGAスクール構想) へのWi-Fiルーターレンタルサービス「グローバルWiFi®」でオンライン授業の構築推進
3. グローバルWiFi®で Japan Heart を支援、売上の一部を寄付
4. ピースピースプロジェクトの活動をサポーターとして応援

アクション・今後の取り組み

1. グローバルWiFi®の無償貸与拡大で学生・若者支援
2. 児童養護施設、児童福祉施設の運営もしくは支援
3. 発達障害児童のための施設運営、地域施設との連携
4. カスタマー一体型のNGO団体への支援

ESG + SDGs

ビジョングループは、「情報通信の未来を、すべての人たちの未来のために」という想いのもとに、ESGに配慮した経営と事業戦略を通して、サステナブルな成長と企業価値向上を目指しております。また、国連が定めるSDGsに代表される社会課題の解決等を通じて、社会・地球の調和のとれた持続可能な発展に率先して貢献いたします。



Environmental
環境



一般社団法人RQ災害教育センター



認定特定非営利活動法人みちのくトレイルクラブ



一般社団法人
エコロジー・カフェ



IT地球温暖化対策グリーン
サイトライセンス



Social
社会



えるぼし2つ星取得



特定非営利活動法人ジャパンハート



ビジョンキッズ保育園



Governance
コーポレート・ガバナンス



コンプライアンス・内部統制



IS 650094 / ISO 27001 :2013



プライバシーマーク
(Pマーク) 取得

MSCI ESGレーティング「A」認定

2024年7月時点のMSCI ESGレーティングは
2023年に引き続き「A」認定

MSCI
ESG RATINGS



CCC	B	BB	BBB	A	AA	AAA
-----	---	----	-----	----------	----	-----

DISCLAIMER STATEMENT

THE USE BY VISION INC. OF ANY MSCI ESG RESEARCH LLC OR ITS AFFILIATES ("MSCI") DATA, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT, RECOMMENDATION, OR PROMOTION OF VISION INC. BY MSCI. MSCI SERVICES AND DATA ARE THE PROPERTY OF MSCI OR ITS INFORMATION PROVIDERS, AND ARE PROVIDED 'AS-IS' AND WITHOUT WARRANTY. MSCI NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI.

MSCI（モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル）社のMSCI ESGレーティングにおいて、「A」評価を獲得しました。MSCI ESGレーティングは、企業の環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の取り組みを分析し、最上位ランクのAAAから最下位ランクのCCCまで7段階で格付けされます。

ビジョングループは、「地球の一員として多様な社会と共に創る未来のビジョン」のスローガンを掲げ、多くの事業活動に取り組んでいきます。

CDP 「気候変動レポート2023」 【B-】 認定

CDP 「気候変動スコア2023」 において
マネジメントレベル 【B-】 スコアに認定



CDPは、2000年に発足した英国の慈善団体が管理する非政府組織（NGO）であり、投資家、企業、国家、地域、都市が自らの環境影響を管理するためのグローバルな情報開示システムを運営しています。



ビジョングループは、共生成長課題（ビジョンスローガン）として「地球の一員として多様な社会と共に創る未来のビジョン」を掲げ、マテリアリティ（重要課題）のひとつ『環境保護：脱炭素社会実現と環境保護への取り組み』を進めております。

統合報告書 2024 発行

創業以来初となる統合報告書を発行し、当社Webサイトにて公開いたしました。

本報告書では、各事業のビジネスモデルや経営陣からのメッセージを充実させ、ステークホルダーの皆さまに当社の事業活動をより具体的にご理解いただける内容となっております。今後も、統合報告書や当社コーポレートサイトにおける情報開示を充実させ、ステークホルダーの皆さまとの建設的な対話を促進し、さらなる企業価値の向上を目指してまいります。



【主な項目】

- About Us
- CEO メッセージ
- ビジネスモデルと強み
- COO メッセージ
- 社外取締役鼎談
- ESG・サステナビリティ
- コーポレート・ガバナンス
- コンプライアンス
- ビジネスリスク
- Data

統合報告書はこちら



IR メールマガジン配信開始

IRメールマガジンは、ビジョンの発表するリリースや適時開示、決算情報など、株主や投資家の皆様に重要な最新情報をメールマガジンとして、適時お知らせいたします。

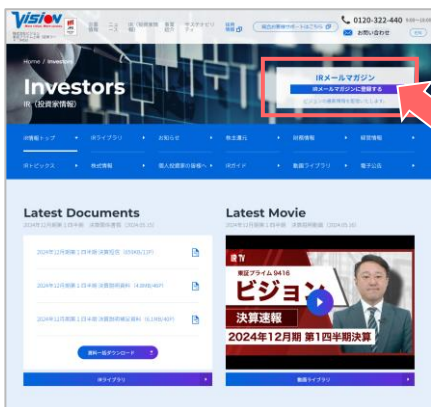
株式会社ビジョンIRメールマガジン
登録フォームはこちらから



IR情報トップページからの登録はこちらから

①IR（投資家情報）トップページのバナーをクリック

<https://www.vision-net.co.jp/ir>



②必要事項をご入力の上「送信」で登録完了です。



送信イメージ



将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報や将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

株式会社ビジョン

お問い合わせ： IR部 ir@vision-net.co.jp



世の中の情報通信産業革命に貢献します。